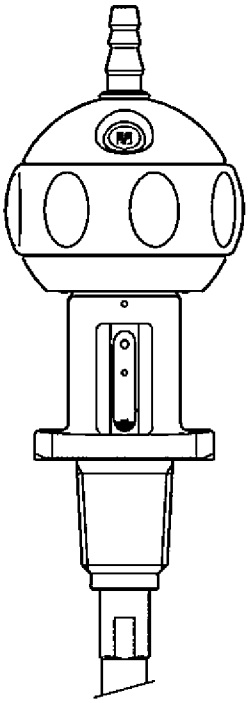
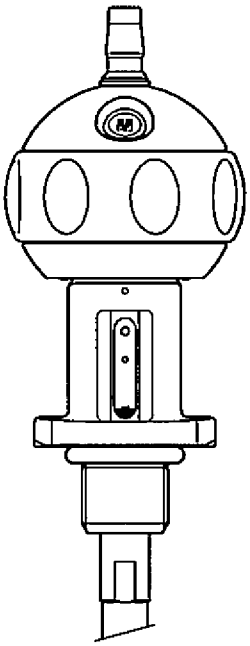
株式会社小池メディカル殿

フロージェントル プラストリオ2 取扱説明書（充てん所向）

適用法規：高圧ガス保安法　容器保安規則　附属品
医薬品医療機器等法　一般医療機器（特管）





ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、この取扱説明書は大切に保管してご利用ください。

もくじ　ページ

安全にお使いいただくために・・・・２・３
各部の名前とはたらき ・・・・・・・・４
使いかた
　容器へ装置 ・・・・・・・・・・・・・５
　真空引き ・・・・・・・・・・・・・・６
　ガス充てん ・・・・・・・・・・・・・６
　気密確認 ・・・・・・・・・・・・・・６
　ガスの排出 ・・・・・・・・・・・・・７
　容器から脱却 ・・・・・・・・・・・・７
充てん金具 ・・・・・・・・・・・・・・７
仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・８
製品の保証について ・・・・・・・・・８
お問い合わせ・・・・・・・・・・・・・８

株式会社　ネリキ

［1］安全にお使いいただくために

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。
また、注意事項は次のように区分しています。いずれも安全にお使いいただくための重要な内容ですから、必ずお守りください。

⚠ 警告
誤った取扱をすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠ 注意
誤った取扱をすると、傷害または物的損害が発生する可能性が想定される内容を示します。

絵表示の例

⊘	してはいけない「禁止」内容を示します。
❗	必ず実行していただく「強制」内容を示します。

⚠ 警告

❗ 強制	●取扱いは医薬品医療機器等法及び、高圧ガス保安法を守ってください。 本品は、酸素療法を必要とする患者に処方量の酸素ガスを提供するための医療機器です。本品に同梱された添付文書及び取扱説明書とあわせてお読みください。
⊘ 禁止	●医療用酸素ガスの用途以外に使用しないでください。 ●定められた圧力を超えて加圧しないでください。 ●ホースグチ（酸素出口）から加圧しないでください。
⊘ 禁止	●適合しない容器に装置しないでください。 ●充てん口が損傷していたり、適合しないものは接続しないでください。 圧力をかけたとき噴出したり、接続部が外れたりして危険です。
⊘ 禁止	●容器に圧力が残ったまま、本品を容器からゆるめないでください。 ガスが噴出したり、バルブが飛んだりして危険です。
⊘ 禁止	●４０℃を超える場所には置かないでください。 ●直射日光下や温度のあがる車内に放置しないでください。 ●周囲２ｍ以内にストーブ等の熱源を置かないでください。 故障の原因、火災の原因になります。
⊘ 禁止	●石油、油脂類等の可燃物を付着させないでください。 ●周辺には、引火性、発火性の物を置かないでください。 火災の原因になります。
⊘ 禁止	●本品をＭＲ室（磁場発生場所）には持ち込まないでください。 事故や故障の原因となります。

⚠ 警告

禁止
●容器を転倒、転落させた場合は使用しないでください。
ガス漏れやガス噴出また、酸素出口の圧力が異常になる恐れがあります。

禁止
●改造はしないでください。
●修理技術者以外の人は、分解したり修理をしないでください。
ガス漏れや事故になる恐れがあります。

⚠ 注意

強制
●容器に装置の際、シール部にごみ、有害な傷等がないか確認してください。
●容器接続部ねじは容器に確実にねじ込み、適正トルクで締めつけてください。
ガス漏れしないために必ず実行してください。

強制
●消毒剤や洗浄剤、漏洩検知液などは製品の材料（黄銅や樹脂など）に悪影響を及ぼさないか確認してください。
材料の劣化などを早めたりして危険です。

禁止
●雨水のかかるところや浴室など湿気の多いところで使用しないでください。
●ほこりの多い場所や不衛生な場所に置かないでください。
●保管、運搬においては雨水、ほこりをかけないでください。
清潔を保つために、故障させないためにお守りください。

禁止
●容器を移動する際は、流量切替ハンドルを持たないでください。
故障の原因になります。
流量切替ハンドルが回転して、ガスが流出し、ガス残量が不足します。

禁止
●子供など取り扱いに不慣れな方には使わせないでください。
火災や事故になる恐れがあります。

禁止
●容器内の残量を示す残量計は目安です。圧力計として使用しないでください。

お願い

●ガス充てん時は、本品に異常がないか点検をしてください。
●流量切替ハンドルの操作には、過大な力をかけないでください。
●充てん口やホースグチ(酸素出口)には雨水やほこりなどを避けるため、キャップを取付けてください。

［2］各部の名前とはたらき

「特長」と「各部の名前とはたらき」をお知らせしています。

流量設定機構と容器バルブが一体化

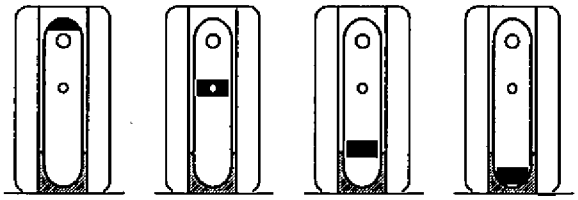
高圧酸素ガスを減圧する減圧機構と流量設定機構と容器バルブが一体化した医療機器です。

簡単操作

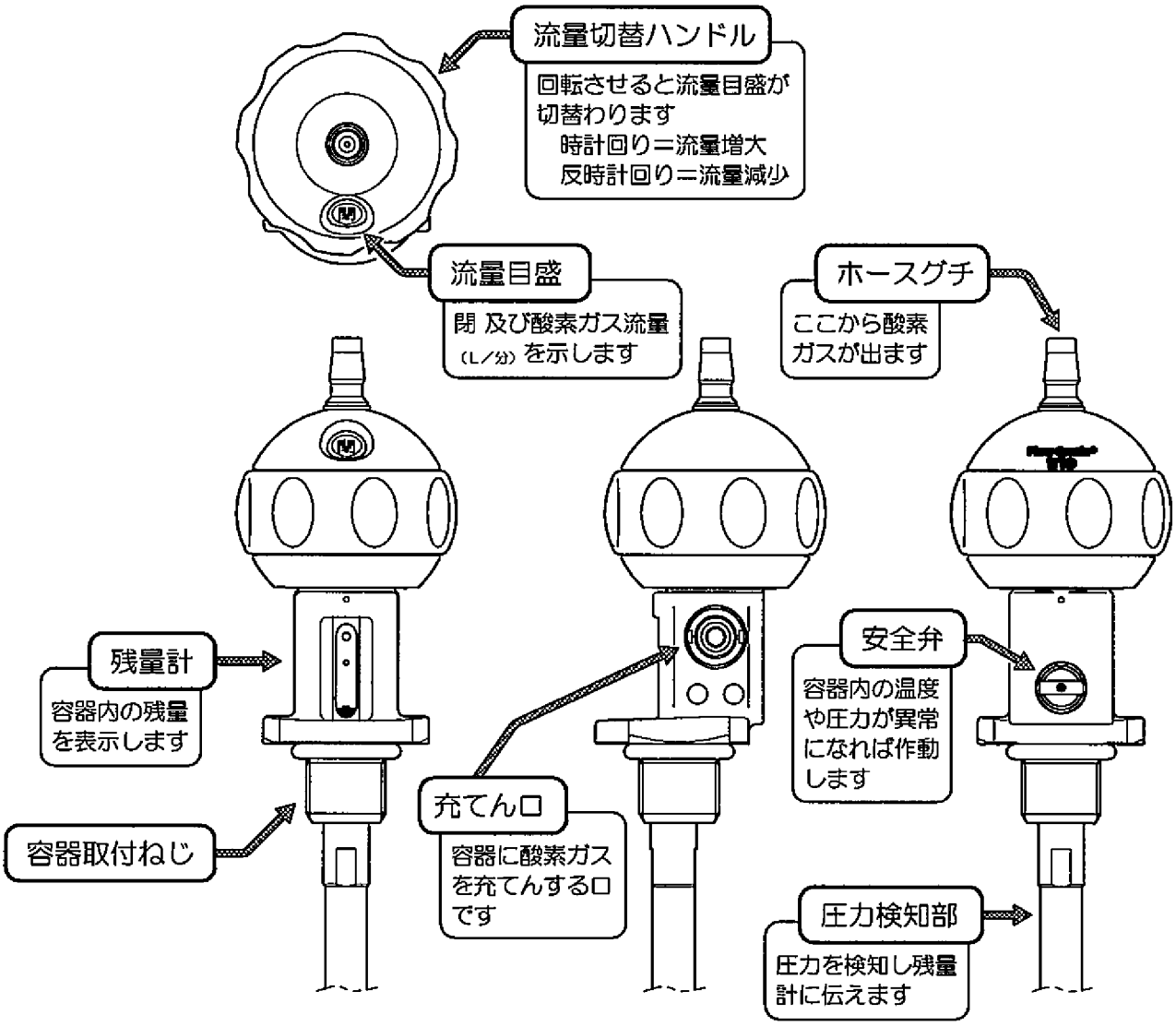
流量切替ハンドルを回転させ、流量目盛を合わせると目的の流量がでます。

容器内の残量がわかる

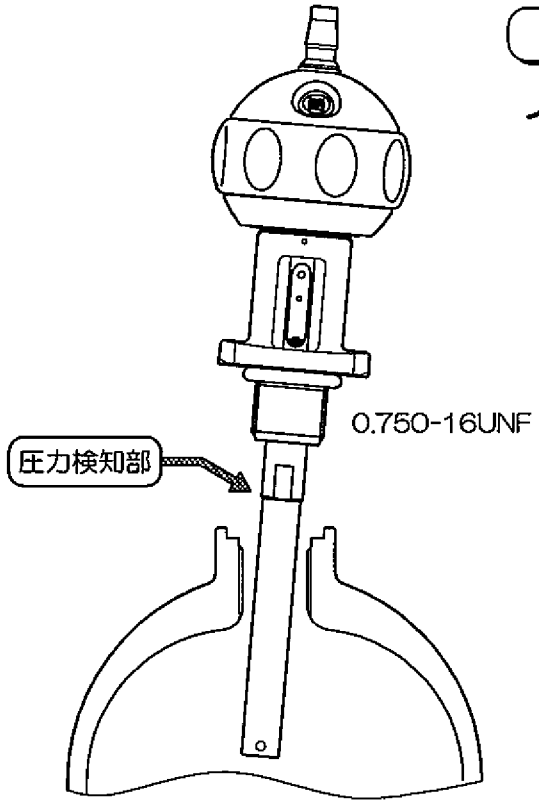
容器内の残量がわかります。
下図は表示と残量のおよその関係です。



満量（12MPa以上）　－－（7MPa）　容器取換え時期（2MPa）　残量なし



［3］使いかた

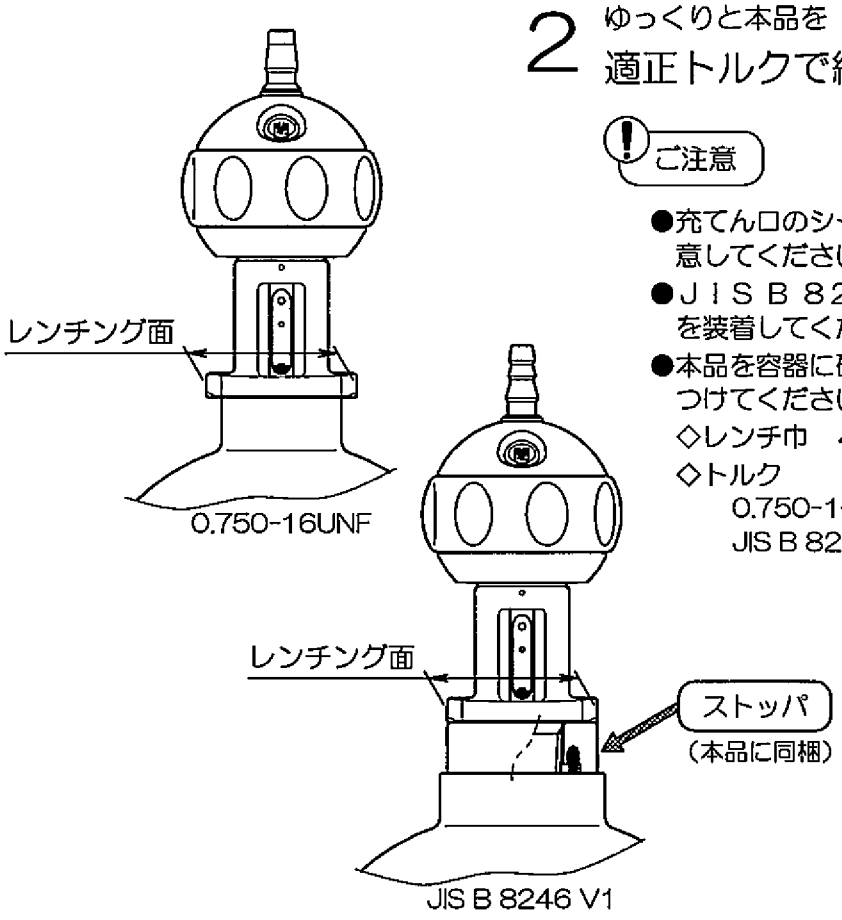


容器へ装置

1 接続部に異常がないことを確認して
容器に本品をねじ込む

ご注意

- ねじやシール部に有害な傷やごみがないことを確認してください。
- 接続形状に応じた、適切なシール材をご使用ください。（シールテープ、Oリング）
- ＪＩＳ Ｂ ８２４６ Ｖ１ねじには附属のストッパを挿入してください。（下図参照）
- 圧力検知部を容器入口部に当てないように注意してください。



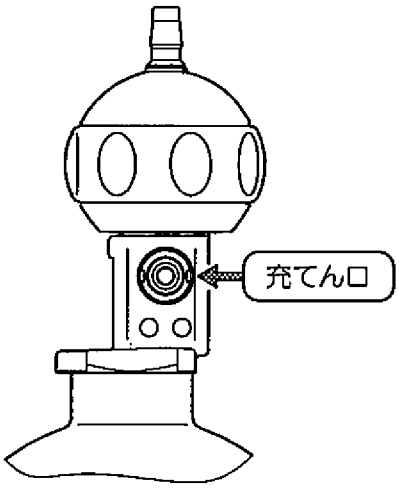
2 ゆっくりと本品を
適正トルクで締めつける

ご注意

- 充てん口のシール面や安全弁等を傷めない様に注意してください。
- ＪＩＳ Ｂ ８２４６ Ｖ１ねじには附属のストッパを装着してください。
- 本品を容器に確実にねじ込み、適正トルクで締めつけてください。
  - ◇レンチ巾　４０mm
  - ◇トルク
    - 0.750-16UNFねじ：　７０～　８０N・m
    - JIS B 8246 V1ねじ：１００～１５０N・m

［3］使いかた（続き）

真空引き



3 充てん口に専用充てん金具（真空引き用）を取付けて
充てん口から真空引きをする

ご注意

- ●専用充てん金具（真空引き用）をお使いください。
  P７［充てん金具］をご参照ください。
- ●流量目盛を「閉」にしてください。

ガス充てん

4 充てん口に専用充てん金具を取付けて
充てん口からガスを充てんする

ご注意

- ●専用充てん金具をお使いください。
  P７［充てん金具］をご参照ください。
- ●流量目盛を「閉」にしてください。
- ●充てん口にごみ、油脂類などの付着がないことを確認してください。
- ●充てん圧力はゆっくりと上げてください。

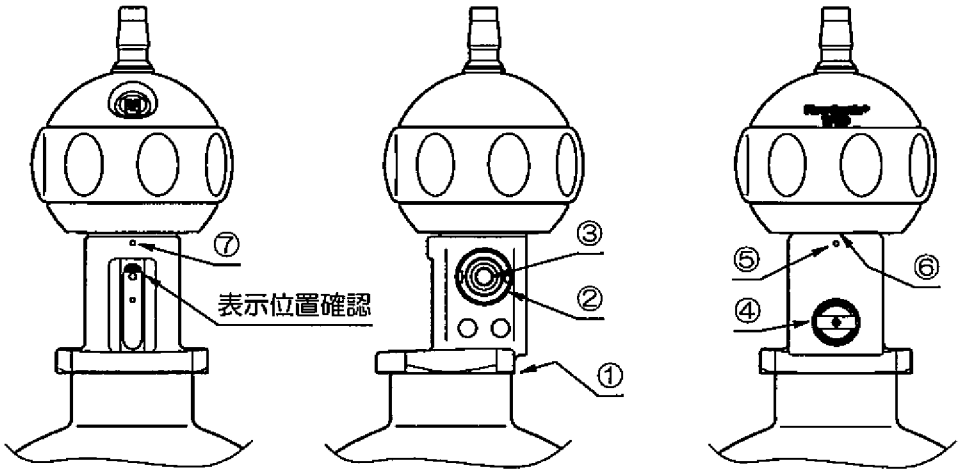
気密確認

5 ガス充てんした後は
各部の気密・残量計を確認する

①容器との接続部
②充てん口（プラグ）
③充てん口（逆止弁）
④安全弁
⑤減圧弁（高圧接続部）
⑥減圧弁（低圧部）
⑦残量計

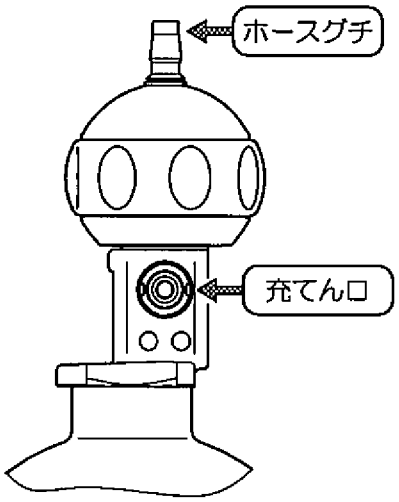
ご注意

- ●漏洩検知液を内部に入れないでください。
- ●ホースグチに漏洩検知液を付けないでください。
- ●漏れや残量計表示に異常があれば使用しないでください。



［3］使いかた（続き）

ガスの排出



6 容器内の残ガス排出は
ホースグチ（酸素出口）または、
充てん口から排出させる

ご注意

●安全な場所で容器を固定して行ってください。
●充てん口の逆止弁を無理に押したり、ゆるめないでください。

＜ホースグチ（酸素出口）から排出する場合＞

・流量目盛を適切な流量に合わせてガスを排出します。

＜充てん口から排出する場合＞

・容器内圧力が、2MPａ以下の時に専用充てん金具（ガス放出用）をお使いください。
P7［充てん金具］をご参照ください。

容器から脱却

7 容器内に圧力がないことを確認して
本品を容器からゆるめる

ご注意

●残量表示にかかわらず流量目盛を「0.25～12」に合わせて、ガスが出ないことを確認してください。

［4］充てん金具

ガス充てん、真空引き、ガス排出には、下記の金具が必要です。

充てん専用　－－－－－－－－－－　品番：H－200－047－1
充てん・真空引き・ガス放出　－　品番：H－200－052－2

詳しくは弊社に問い合わせください。

［５］仕様

本品に同梱された添付文書及び取扱説明書とあわせてご確認ください。

用　途　- - - - - - 酸素療法
使用ガス - - - - - - - 医療用酸素ガス
容器内圧力 - - - - - - １９.6MPa、１４.7ＭＰａ
出口流量 - - - - - - - 閉～１０ＬＰＭ、閉～１２ＬＰＭ
出口圧力 - - - - - - - 0.14MPa（基準）
容器取付部 - - - - - - 0.750－16UNF、ＪＩＳＢ８２４６Ｖ１
充てん口 - - - - - - - ピンインデックスタイプ
使用温度 - - - - - - - －１０～＋４０℃
主な材質 - - - - - - - 銅合金（クロームメッキ）
大きさ　- - - - - - - 製品図面でご確認ください
質　量　- - - - - - - 約４７０ｇ
適用法規 - - - - - - - (1)高圧ガス保安法　容器保安規則　附属品
(2)医薬品医療機器等法　医療機器
（一般医療機器　特定保守管理医療機器）
類　　別　：器０６　呼吸補助器
一般的名称：高圧ガスレギュレータ
販　売　名：フロージェントルプラストリオ２
製造販売届出番号：２８Ｂ２Ｘ００００６０００００３

［６］製品の保証について

保証期間

出荷日から起算して一年間を保証期間と致します。

保証の範囲

いかなる不具合品発生の場合もその他理由の如何を問わず保証、賠償の内容については、売主、買主双方の協議の上、定めるものとするが、その上限は該当製品の売価を限度と致します。
但し、契約書等で特段のきまりがあるときは、それに従うものと致します。

［７］お問い合わせ

製品のお問い合わせは、下記にご連絡ください。

株式会社　ネリキ

東京営業所　〒１４１－００２２
東京都品川区東五反田５－２５－１８
ＴＥＬ　０３－３４４５－６０１１
ＦＡＸ　０３－３４４５－６０１７